園芸市場情報

平成26年7月号

www.pref.chiba.lg.ip/ryuhan/engei/

発 行:千葉県農林水産部流通販売課 首都圏マーケティングセンター

住 所:〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1

大田市場事務棟4F

電 話: 03-5492-5416·5407 FAX: 03-5492-5407

7月の相場見通しは?!

野菜類は、入荷量は前年並、相場は前年を下回るか!

果実類は、入荷量は前年を下回り、相場は前年を上回るか!

花 き は、入荷量は前年を下回り、相場は前年を下回るか!

やっちゃば閑話 「コンビニ飲料の新ジャンル!?」 P11

首都圏掲示板 P12

<今月の3枚> * 千葉県野菜・果実夏の陣を開催

県とJA全農ちば、(公社)千葉県園芸協会では、オール千葉県での販売体制づくりの取組の一環として、6月20日、東京都中央卸売市場大田市場で、「千葉県野菜・果実夏の陣」を開催しました。

旬を迎えたトウモロコシ、枝豆、メロン(タカミ、タカミレッド、アムス)の 試食コーナーを設け、生産者や若手 J A 職員が、仲卸やバイヤーに向けて、首都 圏に近い千葉県の農産物の新鮮さと味の良さをアピールしました。

また、展示コーナーは、昨年より品目等の充実を図るとともに、新たに「ちば エコ農産物」の特設ブースを展開し、合計9JA25品目のPRを行いました。 次回は、11月に「秋冬の陣」を予定しています。



JAちば東葛 枝豆



JA山武郡市 とうもろこし



JAちばみどり メロン

CONTENTS(目次)

I 青果情報

- 01 6月(中旬まで)の経過
- 02 東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格
- 04 7月の見通し
- O5 品目別生産出荷概況

特集「えだまめ」

- 06 にんじん、ねぎ
- 07 PPP, PPP
- 08 メロン類、大玉すいか

Ⅱ 花き情報

09 6月の経過(販売経過、入荷量と単価の経過、品目別経過) 7月の見通し(ヒマワリ、ガーベラ)

Ⅲ 千葉県内市場における園芸品の市況概況

10 5月の青果物と花き

Ⅳ やっちゃば閑話

11 「コンビニ飲料の新ジャンル!?」

V 首都圏掲示板

12 「3産地合同で『千葉のすいか』を宣伝」

「オール千葉の象徴!『ツリー展示』」

用語解説

	急騰	: 前日に比べ大幅に価格が上がる。(3 割程度以上)	変動の	平年並	: ± 2%以内
Hat -11:-11:11	強い	:前日に比べ10%程度以上価格が上がる。	幅を	やや	: ± 3∼ 5%
園芸市場	強保合	: 前日に比べ5 %程度以上価格が上がる。	示す	かなり	: ± 6∼15%
情報に	保合	:前日とほとんど同じ価格。	用語	大 幅	: ±16%以上
使用する 主な用語	弱保合	:前日に比べ5 %程度以上価格が下がる。			
土は用暗 解説	弱り	:前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
分开闭龙	急落	: 前日に比べ大幅に価格が下がる。(3 割程度以上)			
	まちまち	・産地 品種により 価格の騰茲が異なること			

I 青果情報

1 6月(中旬)までの経過

野菜類

気 象

6月上中旬の気象データでは、平均気温は全国的に平年より高くなったが、九州・四国は平年並だった。降水量は関東・東北・北海道の一部で平年を大幅に上回ったが、近畿・東海では平年の20%を下回った地点があった。日照時間は全国的に平年より少なかったが、関東・東海・北陸の一部では平年より多かった。

入荷量

東京都中央卸売市場への入荷野菜は、関東産が中心となった。

多日照の影響で、「だいこん」「キャベツ類」「トマト」等は生育が前進し、前年を上回る一方、「レタス類」等は多雨による作業遅れや正品率の低下等により、前年を下回るなど、まちまちとなった。

結果、入荷量は6月上中旬で86,774 t (前年比98.0%) と前年並みだった。

相場

多くの品目で、5月中旬の端境期の高値基調を引っ張り、6月上旬までは高値で推移したが、6月中旬以降の天候不順により、入荷がばらつき、価格はまちまちとなった。

結果として、価格は6月上中旬計で229円/kg (前年比106.8%) と前年よりかなり高値となった。

果実類

入荷量

「すいか類」「メロン類」「りんご類」を中心に出回った。

「すいか類」は生育順調で前年よりかなり多くなり、「メロン類」 は少なかった前年より大幅に多いが、平年並。「りんご類」は貯蔵物 で、不作のため前年より大幅に少なくなった。

また、輸入物はバナナが不作で少ないことなどから前年よりかなり 少なくなった。

結果として、入荷量は、6月上中旬計で、19,140 t (前年比 97.4%) と前年よりやや少なくなった。

相場

販売好調な「すいか類」や「メロン類」、不足の「りんご類」など、 多くの品目で前年より高値となった。

結果として、6 月上中旬計で 403 円/kg (前年比 109.5%) と前年よりかなり高値となった。

東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格

平成26年5月下旬~6月上中旬								(単位:t、%、円/kg						、円/kg)			
			5月下 ⁻	6月上旬			6月中旬				6月上中旬計						
品目	産地	開市日数 本年9日·前年9日		開市日数 本年7日·前年7日			開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年14日·前年14日						
		入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	_	51,448	99.7	230	125.0	44,046	100.3	221	106.3	42,728	95.7	237	107.5	86,774	98.0	229	106.8
10	市場計	3,527	109.9	76	135.0	2,928	106.6	73	93.4	2,625	101.4	77	98.9	5,553	104.1	75	96.0
だいこん	千葉	2,819	114.4	74		1,327	118.3	59	92.2	447	85.4	50		1,774	107.8	57	91.6
1-71:7	市場計	2,693	103.5	140		1,999	94.0	143		2,311	104.5	133		4,311	99.4	137	98.1
にんじん	千葉	1,339	93.4	154		1,473	98.4	148	103.7	1,875	108.3	134		3,348	103.7	140	97.1
はくさい	市場計	2,005	91.7	49	180.4	1,574	99.1	59	154.7	1,829	104.7	76	104.9	3,403	102.0	68	121.3
キャベツ類	市場計	6,441	111.5	72	150.0	5,156	107.3	61		4,799	97.0	63	71.7	9,954	102.1	62	78.6
イヤベク規	千葉	3,264	120.6	71	157.3	2,784	132.7	61	89.4	2,259	83.3	64	72.1	5,043	104.9	62	78.2
ほうれんそう	市場計	548	85.7	414	136.4	524	110.5	350	87.5	451	90.7	454	111.5	975	100.4	399	98.6
16 74070 ()	千葉	22	113.1	422	136.5	22	203.5	393	103.0	16	31.1	395	486.8	38	60.4	394	297.8
ねぎ	市場計	1,489	105.1	350	107.0	1,210	91.8	358	110.2	1,439	112.5	375	101.3	2,648	102.0	367	105.8
180	千葉	317	93.4	303	117.4	251	84.0	342	118.2	315	119.3	378	109.7	566	100.6	362	114.8
レタス類	市場計	2,789	104.5	140	114.5	2,478	99.3	133	104.3	2,590	83.7	151	144.6	5,068	90.6	142	123.9
7.100	千葉	18	91.6	301	121.6	13	74.9	277	125.1	12	82.6	293	130.2	26	78.4	285	127.6
きゅうり	市場計	2,898	94.5	241	158.7	2,500	112.1	220	79.2	2,062	75.9	320	130.4	4,562	92.2	266	102.0
	千葉	394	119.7	228	164.1	283	121.0	205	83.9	208	84.1	290	127.5	492	102.0	241	102.3
なす	市場計	1,281	93.6	345	137.0	1,118	100.2	330	110.2	1,118	93.0	381	124.9	2,237	96.5	356	117.6
	千葉	50	83.0	336	140.0	47	73.3	320	108.1	48	80.9	351	118.4	95	77.0	336	113.4
トマト	市場計	4,127	91.8	272	127.0	3,728	110.4	215	95.0	3,084	94.9	228	86.7	6,812	102.8	221	90.4
,	千葉	419	88.8	226	124.4	423	119.4	172	83.6	413	92.3	185	82.0	836	104.3	178	82.3
ピーマン	市場計	1,037	103.3	237	117.1	896	104.1	214	114.1	779	96.2	256	84.6	1,676	100.3	233	96.0
	千葉	4	65.9	336	176.0	7	112.0	237	128.5	7	101.9	246	102.3	14	106.7	241	112.9
さといも	市場計	73	54.6	514	214.6	59	51.9	587	185.5	64	73.6	534	146.6	123	61.4	559	165.9
620.0	千葉	8	17.2	484	225.7	5	16.7	473	192.8	2	40.7	252	110.8	7	20.3	406	167.4
14 사기 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	市場計	3,886	110.4	132	125.8	3,064	95.2	132	131.6	3,149	110.3	127	123.0	6,213	102.3	129	127.3
ばれいしょ類	千葉	40		117		167	83.1	108		207	127.5	103		374	102.9	105	156.1
たまねぎ	市場計	4,819		123	187.1	4,144	95.2	107	135.3	3,386			118.0	7,530		106	
生しいたけ	市場計	178	102.1		109.7	144	93.7	866		146	96.6	896		290		881	105.9
かぼちゃ	市場計	978	94.7		141.8	939	85.7	237		957	90.7		139.4	1,897		240	137.6
さやえんどう	市場計	75		861		62	80.6		114.5	37	81.6		110.5	99		682	112.8
	市場計	511	106.0		147.9	401	92.6		147.4	432	95.7		139.8	833		246	
かんしょ	千葉	286	94.7	241		209	83.0	250		249	95.3		148.0	458	89.2	244	151.5
1. **	市場計	671	106.1		113.4	549	107.9		100.9	444	83.2		105.7	993		108	
かぶ	千葉	494	100.3		110.0	366	111.7	96		285	85.7	99		651	98.6	97	106.4
->1->-	市場計	270			178.3	196	72.0	402		169	80.3		187.5	366		424	190.0
ごぼう	千葉	0			109.0	1	204.4	604		0			129.5	1	121.7	608	121.1
-+0#	市場計	461	108.3	187		353	107.0	179		307	93.3		147.6	661	100.2	243	126.8
こまつ菜	千葉	25	109.9	201		15		185		11	59.0		157.5	27		243	138.2
こねぎ	市場計	181	99.3	748		145	97.5	774		160	106.2	825		305		801	108.5
わけぎ	市場計	10		583		7	113.6	599		7	114.0	589		14		594	96.4
糸みつば	市場計	60		296		49	94.7	292		48	90.4	287		97	92.5	289	121.2
	市場計	34	109.3	501		22	93.7		119.6	20			141.5	42	90.4	594	130.5
しゅんぎく	千葉	8	123.1	603		4	93.0	557		2	49.8	716		6		608	138.3
にら	市場計	370	107.4	232		282	87.1		113.5	250	72.4		140.5	532		256	126.1
セルリー	市場計																
	. 241	333	99.6	344	145.3	285	104.0	342	125.3	289	105.0	277	98.2	574	104.5	309	111.4

			5月下	6月上旬			6月中旬				6月上中旬計						
品目	産地	開市日	数 本年9	日•前年	Ĕ9日	開市日数 本年7日·前年7日			開市日数 本年7日·前年7日				開市日	数 本年	14日•前	年14日	
		入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
カリフラワー	市場計	122	117.8	192	113.7	81	104.8	205	111.9	53	105.5	275	113.5	134	105.1	232	112.7
ブロッコリー	市場計	1,015	102.2	275	117.1	686	112.1	286	97.9	487	98.0	434	114.8	1,173	105.8	348	105.1
サラダ菜	市場計	42	102.7	264	112.1	38	104.6	243	114.8	38	105.3	238	115.7	77	104.9	241	115.3
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	千葉	18	94.6	228	114.3	16	90.6	224	132.6	16	83.5	209	128.3	33	86.9	217	130.6
パセリ	市場計	34	95.2	1,004	174.3	28	88.1	810	147.3	25	98.5	887	133.2	53	92.7	846	140.7
	千葉	26	96.7	863	199.3	21	85.2	640	172.9	19	105.8	703	146.9	40	93.9	670	161.0
チンゲンサイ	市場計	182	87.8	186	134.6	146	95.4	178	120.1	125	77.0	228	141.0	272	86.0	201	129.6
エンダイブ	市場計	10	125.8	344	86.5	8	106.9	347	52.4	9	79.6	363	97.0	17	91.1	355	71.6
ミニトマト	市場計	873	103.9	499	124.1	770	108.2	439	110.8	729	109.5	427	89.7	1,498	108.8	433	99.6
	千葉	88	100.5	508	119.0	90	125.5	439	100.8	91	118.0	397	77.2	181	121.6	418	87.7
とうもろこし	市場計	616	93.0	352	108.6	972	87.3	306	108.4	1,557	120.6	265	90.7	2,530	105.2	281	97.6
	千葉	31	105.6	418	117.1	42	92.1	351	115.2	317	126.1	257	89.5	359	120.8	268	92.5
いんげん	市場計	157	90.3	761	128.2	164	110.4	609	97.0	140	94.5	659	93.8	304	102.5	632	95.0
そらまめ	市場計	381	99.3	363	121.0	234	87.4	297	99.9	133	107.4	377	100.3	367	93.7	326	101.2
えだまめ	市場計	105	107.1	1,317	116.3	178	113.7	1,024	97.1	247	98.3	1,019	99.5	424	104.2	1,021	98.6
やまといも	市場計	62	105.3	632	124.8	53	77.2	631	122.9	68	93.3	609	119.0	121	85.5	619	120.7
	千葉	40	127.1	609	121.6	33	77.6	611	119.7	49	105.9	592	115.5	82	92.3	600	117.2
根しょうが	市場計	216	97.2	698	129.2	202	89.9	637	134.1	232	100.2	610	128.5	434	95.1	623	131.1
マッシュルーム	市場計	42	128.0	844	105.0	33	117.4	841	102.2	34	125.4	835	101.0	67	121.4	838	101.6
外国産	_	1,673	104.0	245		1,414	94.0	236		1,228	91.7	232	116.8	2,642	92.9	234	
果実総量		11,061	101.4	388	112.9	9,391	95.4	385	108.1	9,749	99.5	420	110.6	19,140	97.4	403	109.5
みかん類	市場計	113	106.0	1,239	109.0	143	96.1	1,113	109.9	174	87.3	1,060	110.7	316	91.1	1,084	110.5
(ハウスみかん)	市場計	107	104.7	1,279	109.5	142	97.8	1,115	108.8	173	87.6	1,060	110.3	316	91.9	1,085	109.8
かんきつ類 りんご類	市場計	1,940	97.9	263	130.1	1,120	80.3	244	127.7	683	58.8	232	140.2	1,802	70.5	239	133.4
(ふじ)	市場計	1,415	96.0	368		1,092	80.5	382		1,073	85.1	388		2,165	82.7	385	
いちご類	市場計	1,054	96.7	376		799	82.3	390		808	88.0	395		1,607	85.1	393	
(とちおとめ)	市場計	576	103.2	770		203	105.2	913		86	97.5	1,106		289		970	
(あまおう)	市場計	395	101.5	709		103	86.1	770		22	73.5	728		125		762	
(0) \$ 63 7/	市場計	7	56.0	750		2	519.4	796		0	306.7	742		2		792	
メロン類	千葉	1,857	117.4		105.5	1,854	120.0	379		2,086	132.7	370		3,940	126.4	374	
	市場計	21	96.1		110.6	91	114.8	451	92.8	172	108.5	426		263		435	
(アールスメロン)	 千葉	169	104.7		104.5	143	97.8	619		128	83.1	789		271	90.3	699	T
	市場計	7	127.5	706		7	115.6	567	90.2	5	95.1	821		11		674	
すいか類	一一 一一 千葉	<i>2,796</i>	92.8	249		2,832	103.1	233		3,272	113.7		101.7	6,105	108.5	224	T
	市場計	791	113.6	251		1,143	113.9	237		1,272	126.5		100.9	2,415		225	
(大玉すいか)	<i>□場訂</i> 千葉	2,166	89.1		110.6	2,219	105.2	223		2,556	123.9	207		4,775		215	T
	市場計	704	112.2	247		1,086	113.3	235		1,205	128.5	213		1,205	120.8	224	
(こだますいか)		630	108.7		100.1	613	96.2		104.2	717	87.9		109.4	1,330	91.5	256	
	千葉 	87	126.2	287	100.5	57	128.6	261	101.7	67	99.1	247	103.8	57	110.7	253	103.3
びわ	市場計	104	98.3	1,182	111.8	106	70.5	1,002	116.8	61	59.6	1,068	120.1	167	66.1	1,026	117.9
N E A	千葉	8	80.0	1,874	126.8	9	63.1	1,453	118.2	14	69.0	1,355	112.6	14	66.6	1,393	114.7
外国産 注) <i>斜体で</i> 表	一	2,354	97.8		109.4 ਨੂੰ ਜ਼ਿਵਤ	2,015	91.8	236	111.4	1,829	89.3 前年比10%以	239		3,844	90.6 青果物情	237	

注) *斜体で*表示した品目は、季節的に入れ替えをします。 のは単位に満たないもの。 一は数値の発表がないもの。 前年比10%以上 前年比10%以下

2 7月の見通し

野菜類

関東産に代わり、長野県等の高原物、東北・北海道からの入荷が増加します。

入荷量は、豊作の「とうもろこし」「ばれいしょ類」が前年を上回る一方、「ねぎ」「トマト」等、多くの品目で前年並となる見込みです。

価格は、「だいこん」「キャベツ類」「ほうれんそう」「レタス類」「ねぎ」「トマト」等 多くの品目で、高値であった前年を下回る一方で、「たまねぎ」が豊作で安値であった前年を 上回る見込みです。

果実類

「すいか類」「メロン類」を中心に出回り、九州から「なし(幸水)」の出荷が本格化します。 入荷量は、「すいか類」は前年よりやや少なく、「メロン類」は玉肥大が順調で前年よりやや 多く、前年に生育が早く多かった「なし(幸水)」は前年より大幅に少なくなる見込みです。 価格は、「すいか類」は前年より安くなる一方、「なし(幸水)」は安かった前年をかなり上 回る見込みです。

東京都中央卸売市場における7月の見通し

()は単位

	入 荷 量 品 目					単	千葉県産実績			
前日	見込み (t)	前年実績 (t)	前年比 (%)	5ヶ年平均 (t)	見込み (円/kg)	前年実績 (円/kg)	前年比 (%)	5ヶ年平均 (円/kg)	前年入荷量 (t)	前年占有率
だいこん	9,400	8,952	105.0	8,778	80	90	88.9	84	115	1.3
にんじん	6,550	6,753	97.0	6,123	125	124	100.8	139	2,009	29.7
キャベツ類	15,750	16,344	96.4	15,379	80	97	82.5	77	481	2.9
ほうれんそう	860	923	93.2	1,020	600	671	89.4	577	25	2.7
レタス類	9,550	9,630	99.2	9,251	130	186	69.9	129	33	0.3
ねぎ	4,000	4,003	99.9	4,015	300	349	86.0	312	517	12.9
きゅうり	7,450	7,592	98.1	7,847	255	279	91.4	237	479	6.3
トマト	8,100	8,167	99.2	8,314	300	353	85.0	312	691	8.5
なす	4,050	4,390	92.3	4,655	340	333	102.1	308	150	3.4
とうもろこし	5,250	4,939	106.3	4,649	200	208	96.2	205	1,762	35.7
えだまめ	1,800	1,682	107.0	1,723	690	690	100.0	704	341	20.3
ばれいしょ類	6,050	5,528	109.4	5,515	130	147	88.4	138	1,091	19.7
たまねぎ	9,950	9,915	100.4	9,022	95	89	106.7	103	167	1.7
大玉すいか	12,100	12,261	98.7	11,708	160	166	96.4	168	3,257	26.6
メロン類	4,550	4,414	103.1	4,590	370	371	99.7	357	1,012	22.9
なし(幸水)	980	1,191	82.3	1,172	530	487	108.8	482	224	18.8

前年比10%以上

前<mark>年比10%以</mark>下

3 品目別生産出荷概況

えだまめ

主要産地のえだまめの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	25年7月入荷量	25年7月シェア一率
千葉	341 t	20.3 %
埼玉県	260 t	15.5 %
群馬県	763 t	45.4 %
秋田県	51 t	3.0 %
山形県	9 t	0.6 %

今後の競合産地の動向は?

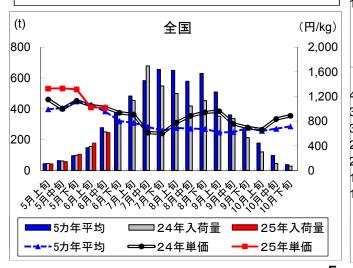
東京都中央卸売市場へのえだまめの入荷は 主に5月から10月で、平成25年の千葉県産の 年間入荷量は、群馬県、秋田県に次いで全国 第3位です。

産地の移り変わりは、5月下旬から入荷する 千葉県、埼玉県、7月、8月のメイン産地である 群馬県、7月下旬~10月中旬まで入荷する秋 田県、山形県の順となります。

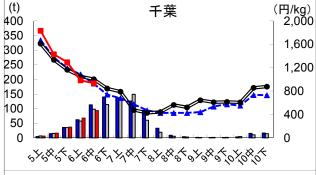
本県からは、10月中下旬にも小糸在来等の 晩生品種や抑制栽培の入荷があります。

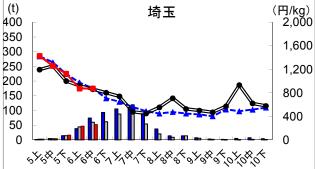
現在入荷中のえだまめは主に千葉県産と埼 玉県産で、いずれも6月下旬から7月いっぱい がピークとなります。

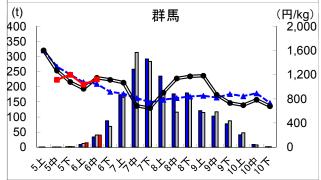
埼玉県産および群馬県産は作付面積が増加 しており、7月の入荷量は前年より増加する見 込みです。

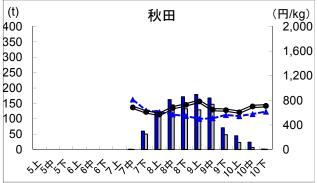


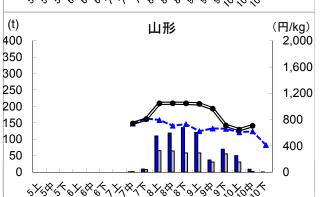
6月入荷予測	1,800t(前年比107.0%、平年比104.5%)
6月価格予測	690円(前年比100.0%、平年比98.0%)
6月市況予測	上旬: ☑ (弱 い) 中旬: ☑ (強保合) 下旬: ☑ (弱 い)







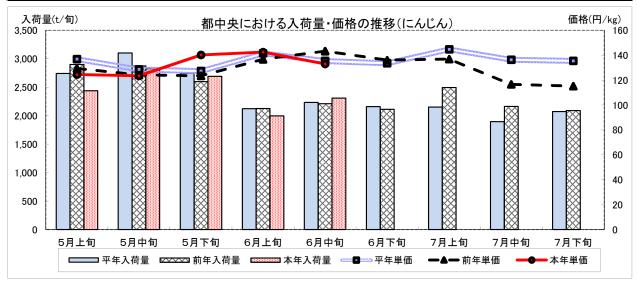




にんじん

7月の見通し

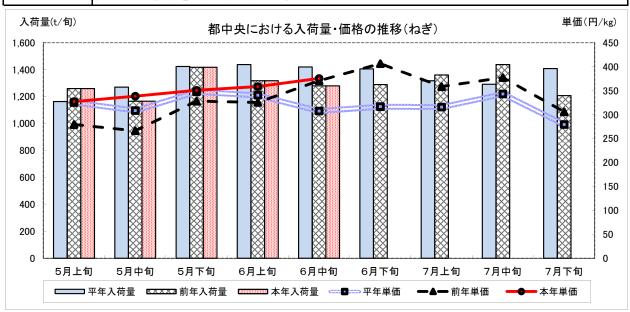
入荷予測	6,550t(前年比97.0%、平年比107.0%)
価格予測	125円(前年比100.8%、平年比89.9%)
市況予測※	上旬: ➡ (弱保合) 中旬: ➡ (強保合) 下旬: ➡ (保 合)
	青森県;雪解けの遅れにより、播種作業が10日程度遅延していたが、現在回復中。入荷量は前年 及び平年を下回る見込み。
主産地の概況	北海道;干ばつ傾向が解消し、生育は順調。入荷量は多かった前年並みの見込み。
	千葉県;生育は概ね順調で、出荷は例年同様に7月上旬で終了する見込み。病害虫の発生は少ない。入荷量は多かった前年を下回り、平年並の見込み。



ねぎ

7月の見通し

, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
入荷予測	4,000t(前年比99.9%、平年比99.6%)
価格予測	300円(前年比86.0%、平年比96.2%)
市況予測※	上旬: ➡ (保 合) 中旬: ➡ (保 合) 下旬: ➡ (弱保合)
主産地の無温	茨城県;生育は順調。アザミウマの発生が見られるが影響は少ない。入荷量は少なかった前年を やや上回り、平年並の見込み。
主産地の概況	千葉県;5月の乾燥、6月上旬の降雨で一部で作業が遅れているが、生育は概ね良好。入荷量は 少なかった前年を上回り、平年並の見込み。

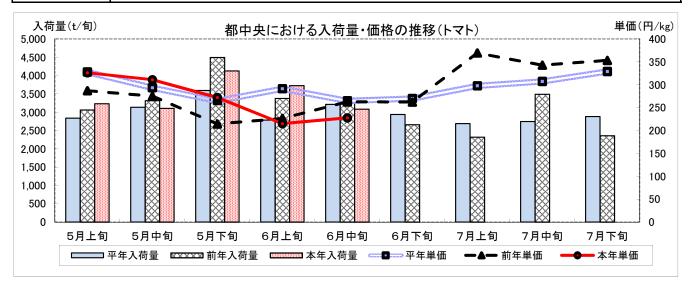


資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。 ※:市況予測の用語については、目次の「用語解説」を参照のこと

トマト

7月の見通し

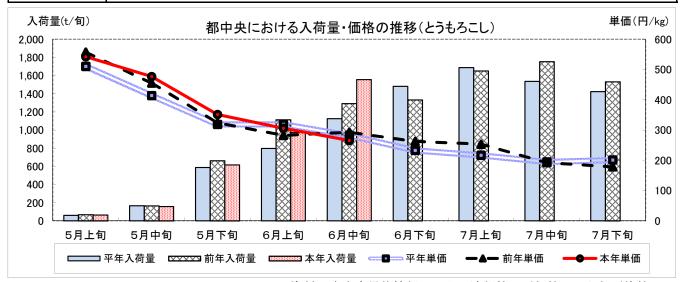
入荷予測	8,100t(前年比99.2%、平年比97.4%)
価格予測	300円(前年比85.0%、平年比96.2%)
市況予測※	上旬: △→ (強保合) 中旬: □→ (保 合) 下旬: □→ (弱保合)
	青森県;生育は順調。入荷量は前年及び平年並みの見込み。
主産地の概況	北海道:生育が前進化している。東京都中央卸売市場へ出荷を集中させており、入荷量は前年 を上回る見込み。
	群馬県;2月の大雪で多数のハウスが倒壊した影響が残っている。倒壊しなかったハウスでの生育は順調。入荷量は前年及び平年を大幅に下回る見込み。



とうもろこし

7月の見通し

入荷予測	5,250t(前年比106.3%、平年比112.9%)
価格予測	200円(前年比96.2%、平年比97.6%)
市況予測※	上旬: □→(保合)中旬: □→(弱保合)下旬: □→(弱保合)
主産地の概況	茨城県;生育は順調。入荷量は多かった前年並みの見込み。
	千葉県;生育は順調で、一部で病害虫が発生しているが、問題はない。露地作の作付けが増加 しており、入荷量は前年をかなり上回る見込み。

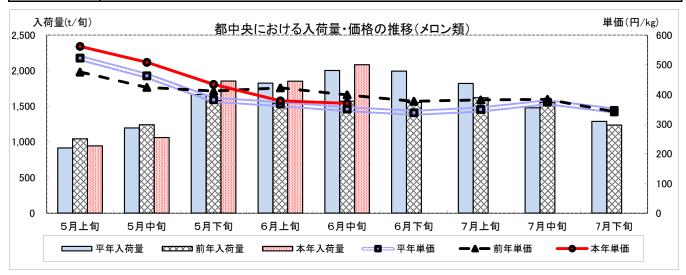


資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。 ※:市況予測の用語については、目次の「用語解説」を参照のこと

メロン類

7月の見通し

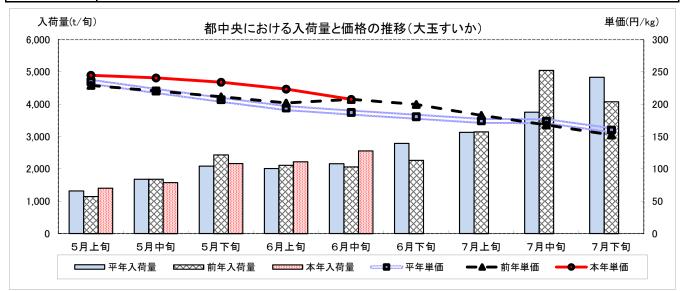
入荷予測	4,550t(前年比103.1%、平年比99.1%)
価格予測	370円(前年比99.7%、平年比103.6%)
市況予測※	上旬;強保合、中旬;保合、下旬;弱保合
	茨城県;好天により出荷は前進傾向。玉肥大よく、入荷量は前年よりやや上回る見込み。
主産地の概況	千葉県;生育は順調。玉肥大よく、入荷量は前年をやや上回る見込み。
	山形県;前年より生育が進んでおり、入荷量は前年よりやや多くなる見込み。



大玉すいか

7月の見通し

入荷予測	12,100t(前年比98.7%、平年比103.3%)
価格予測	160円(前年比96.4%、平年比95.2%)
市況予測※	上旬;保合、中旬;弱保合、下旬;保合
	鳥取県;作柄が良く、7月上旬が露地トンネルのピークとなる。入荷量は前年並の見込み。
主産地の概況	千葉県;生育が進み、前年より3~4日前進化している。病害虫も少なく、品質は概ね良好。入荷量は前年及び平年をやや下回る見込み。
	山形県; 雪解けが早く、定植作業が順調に進められた。入荷量は前年並の見込み。



資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。 ※:市況予測の用語については、目次の「用語解説」を参照のこと

Ⅱ 花き情報

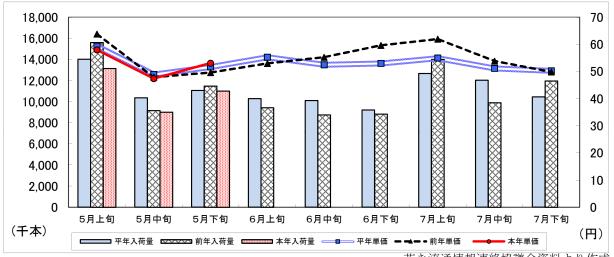
1 6月の経過(切花)

上旬は週末を中心に高温や雨天の日が続いたため、小売での荷動きが悪く相場は低迷したが、中旬は平年並みに回復した。

(1) 販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経 過
入荷量	入荷量は平年並みであった
相場	上旬の相場は、高温や雨天の影響で消費が落ち込んだため、小売からの引き合いが弱く低調であったが、中旬は平年並みに回復した。
品目等	入荷量の多いカスミソウ、シャクヤクなどは取引が低調であったが、シンビ ジュームは雪害の影響もあり、国内産地から入荷が少なく、堅調な取引となっ た。

(2) 入荷量と単価の経過 〔㈱大田花き(切花)〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成 平年値は過去3カ年の平均

(3) 品目別経過

品目	経 過				
нн н					
ヒマワリ	FΑJ	前半は父の日に向けてまとまった入荷があり単価は低迷したが、 中盤より相場は回復した。			
	世田谷花き	季節商材であるが入荷量が多く、厳しい販売状況であった。			
トルコギキョウ	第一花き	暖地からの入荷が多い中で高冷地からの入荷も始まり、需給バラ ンスが崩れて低調な相場となった。			
トルコイナョウ	フラワーポート	前半は暖地産からの入荷が多く厳しい販売となったが、中頃より 徐々に相場が回復した。			

2 7月の見通し

品目		経 過
	FΑJ	山形など東北からの出荷が本格化し、まとまった入荷量となる。
ヒマワリ	世田谷花き	6月よりさらに入荷量は増える。販売は苦戦か。
ガーベラ	第一花き	特に大きな需要も無い時期で、低調な取引を予想。
73—- ()	フラワーポート	新盆需要のほかは大きな引き合いは無く、低調な取引となる。

Ⅲ 千葉県内市場における園芸品の市況概況

1. 青果物 単位: t、円/kg、%

品目		H26. 5月				累計 (H26.4~5月)	
		数量	単価	前年 数量	比 単価	数量	単価
野菜		28, 223	170	94	121	54, 595	172
	だいこん	3, 705	67	103	106	7, 583	71
	にんじん	1, 952	131	96	106	3, 485	131
	はくさい	1, 573	50	91	125	2, 975	50
	キャベツ	5, 126	73	90	137	10, 312	81
	ねぎ	1, 104	262	87	119	2, 158	228
	トマト	1, 790	285	94	118	3, 072	314
	きゅうり	1, 730	210	118	132	2, 986	235
	ばれいしょ	1, 728	127	91	135	3, 623	123
	たまねぎ	2, 113	123	91	192	4, 130	125
	レタス	1, 384	123	103	101	2, 432	142
果実		4, 756	357	89	115	9, 632	348
	みかん	91	433	78	111	278	309
	かき類	0	1, 306	48	112	0	1, 306
	グレープフルーツ	262	192	68	117	509	192
	なし類	_	_	-	-	_	-
	ぶどう類	62	497	77	95	115	434
	いちご類	382	762	98	107	1, 037	827
	すいか類	784	269	101	111	1,012	274
	メロン類	593	441	90	116	744	446
	バナナ	591	171	81	100	1, 117	173
	りんご	482	355	105	130	1, 083	333
その他		293	165	100	103	597	166
青果物合計		33, 272	197	94	118	64, 824	198

2. 花き

単位:千本(鉢)、円/本(鉢)、%

	H26.5月				累計 (H26.4~5月)	
品目	数量	単価	前年 数量	比 単価	数量	単価
切り花	2,600	47	- 	100	5, 130	46
きく	784	48	81	102	1, 582	49
バラ	118	64	81	110	221	65
カーネーション	404	46	83	102	724	41
枝物	48	97	96	104	97	99
鉢物	209	130	86	105	375	128
その他	4	209	100	143	7	203
花き合計	2, 861	54	86	101	5, 609	53

※県内公設卸売市場実績。品目は主なもの。数値の「0」は入荷はあるが単位に満たないことを示す。 ※「-」は、数値の発表がないことを示す。

やっちゃば用話

「コンビニ飲料の新ジャンル!?」

先日とあるコンビニを訪れた際、掲げられた「常温もおすすめ」という文字が目につきました。レジ前に小さい棚を作り、ペットボトルのお茶や水が常温で並べられています。

コンビニ飲料といえば、皆よく冷やされていて、常温で置いてある飲み物は 日本酒や焼酎といったアルコール類くらい。冬になると「あたたかい飲み物」 コーナーに熱々の缶コーヒーが並びますね。 (最近は淹れたてコーヒーが流行 っていますが)

そういえば、冬にワンカップを温めて販売している乙なコンビニがあったな…それはさておき。

常温飲み物コーナーのキャッチコピーを見てみると、

『体を冷やさない』

冷え症の方が多く、冷房が効いている場所も多いですね。 『かばんの中が結露しない』

言われてみれば、ペットボトルの水滴でノートがふにゃふにゃになったことがあります。

『薬の服用に』

普段服用しないので考えたことがありませんでしたが、冷たいと飲みづらく、吸収も悪いので、常温以上の水で飲むことが推奨されているようですね。

コンビニでのアルバイト業務を体験したことがありますが、飲み物コーナーは裏にスペースがあって、寒い中に入って補充するんですよね。

多くのコンビニで、冷蔵施設を整備して、寒い思いをして販売しているコンビニ飲料ですが、「手をかけず」常温で売るものにも需要があるようです。

市場が飽和しているといわれる中で、様々な人が付加価値を考えて、新たなサービスや商品を生み出そうとしています。

そうした中で、「手をかけない」事で生み出される価値もある。

相手の声に耳を傾けて、どういうものが求められているのかを探ることで、 思いがけない方法で新たな付加価値が付けられるのかもしれません。

(パソコンメガネ)

首都 圏 掲示 板



3 産地合同で『千葉のすいか』を宣伝

6月5日、東京都中央卸売市場大田市場卸売場において、3産地(JA富里市、JAいんば、JA山武郡市)合同のすいか試食宣伝会を実施しました。

各産地から配布したすいかは、「甘い!」「シャリ感が良い!」と流通関係者に好評で、展示では、「1/6 カット」や「つる付き」のすいかを並べ、需要の変化への対応や近郊産地の鮮度をアピールしました。

流通関係者に向けた挨拶では、3本ののぼりが並んだ演台で各JAの代表が「自慢のすいか」を紹介するとともに、「オール千葉としての販売」を印象付けました。



集まった大勢の流通関係者に3産地のすいか を味わっていただきました。



東京青果(株)と3JA、県、JA全農 ちばの代表が、すいかをほおばり写真 撮影

V.

オール千葉の象徴!「ツリー展示」





東京都中央卸売市場で 千葉県が行うイベを使用 は、千葉県産杉を使用 たツリーが大活躍して ます。一つのツリーを 心に様々な産地の青果が 心に様ることで、産地がピー を飾ることで、取組をアピー かしています。

(左)6/20「千葉県野菜・果実夏の陣」(右)すいか3JA合同試食宣伝会